

2010年09月14日から15日 劔岳(百名山) 標高: 2998m 単独行

総コース距離 : 15.69km 高低差 : 2265m
 コース距離・所要時間 1日目(9/14) 5.35km 4時間49分(休憩含む)
 2日目(9/15) 10.34km 11時間55分(休憩含む)

コースタイム

1日目 馬場島 6:00 6:37松尾平 9:14三角点 10:49早月小屋
 2日目 早月小屋 4:54 7:17 2800m標識 8:15 劔岳 8:44 11:42早月小屋
 早月小屋12:37 13:30三角点 16:00松尾平 16:49馬場島

No.	場所の名称	時刻	標高 m	緯度	経度
No. 1	馬場島	6:00	733m	36.3837	137.3337
No. 75	松尾奥の平	6:37	1000m	36.3839	137.3416
No. 153	1200m標識	7:16	1200m	36.3817	137.3438
No. 223	1400m標識	7:51	1400m	36.3805	137.3448
No. 247		8:03			
No. 275	1600m標識	8:17	1600m	36.3804	137.3457
No. 339	1800m標識	8:49	1800m	36.3755	137.3512
No. 389	三角点	9:14	1920.7m	36.3753	137.3521
No. 469	2000m標識	9:54	2000m	36.3747	137.3538
No. 579	早月小屋	10:49	2220m	36.3741	137.3602
No. 581	泊まり	4:54			
No. 641	食事休憩	5:24		36.3736	137.3619
No. 663		5:35			
No. 675	2400m標識	5:41	2400m	36.3736	137.3622
No. 751	2600m標識	6:19	2600m	36.3729	137.3636
No. 867	2800m標識	7:17	2800m	36.3718	137.3657
No. 965	分岐	8:06		36.3712	137.3708
No. 983	劔岳	8:15	2998m	36.3713	137.3712
No. 1041		8:44			
No. 1124	2800m標識	9:25	2800m	36.3718	137.3657
No. 1227	2600m標識	10:14	2600m	36.3729	137.3636
No. 1299	2400m標識	10:53	2400m	36.3736	137.3622
No. 1337	休憩	11:12		36.3737	137.3611
No. 1377		11:32			
No. 1397	早月小屋	11:42	2220m	36.3741	137.3602
No. 1418		12:37			
No. 1484	2000m標識	13:10	2000m	36.3747	137.3538
No. 1523	三角点	13:30	1920.7m	36.3753	137.3521
No. 1559	1800m標識	13:48	1800m	36.3755	137.3512
No. 1619	1600m標識	14:18	1600m	36.3804	137.3457
No. 1649	1400m標識	14:33	1400m	36.3805	137.3448
No. 1729	1200m標識	15:13	1200m	36.3817	137.3438
No. 1823	松尾奥の平	16:00	1000m	36.3839	137.3416
No. 1922	馬場島	16:49	733m	36.3837	137.3337

* 行程グラフ



* 山行軌跡



* 山行記

車にガソリンを入れて食事を済ますと14日の0時20分に、富山県に向かって車を走らせる。

大山崎ICは工事で閉鎖されていて京都南ICから高速に乗る事に、0時45分京都南ICから立山ICへ。

昨日は仕事明けで昼からも寝る積りでいたが昼に起き出し準備等をしていると寝る時間が無くなり車を運転中眠気が出る始末でした。

尼御前SAで眠気覚ましのガムを購入して運転する始末、5時頃に立山ICを出て馬場島を目指す。

(写真)

馬場島への道中より
劔岳・小窓尾根を見る



馬場島に近づくとつれて明るさが増してくる、前方に劔岳(と思われる)が認められる。

5時45分馬場島登山口に到着、奥の登山口入り口の前に車が1台停めてあったのでその横に車を停める。

(写真) 登山口入り口



左側看板の左に登山道がある



朝食のにぎりを1個食して登山準備をする、その間にキャンプ場の方から登山者が登山口に入って行く、準備を終えて6時に歩き出す、もうランブは点燈することなく歩ける明るさがある。
30分過ぎて道が水平な状態になり松尾平に来たと判る、6時37分に1000mの標識の所で朝食の残りののにぎりを食べる。

松尾平らを過ぎると
杉の古木が多くある。



(写真)

上: プナグラ谷
右: 杉の古木



登山道の脇に花も咲いている



(写真) 富山の町を望む

9時14分に三角点まで来れた、
小屋まで後 3分の1である、



三角点を過ぎてから下からガスが
上がってくるのが見えた、小窓尾根にも雲が掛かったり剣岳山頂付近は雲の中の様である。



足に痺れが出てきて動かすことが小屋にも行くことが出来ないのかと、なんとか10時49分に早月小屋に到着する。登山口で準備中に行った先行者は劔岳へ行った様子で小屋には客は居ませんでした。私の予定は小屋泊まりを決めていた、無理して行っても小屋に帰り着けるか判らない眠気もあり迷うことなく小屋泊まりにする。

小屋の人に問い合わせといつでも入ることは可能との事で部屋に入れてもらうことにした。部屋に入り布団等は使用しないように言われ畳の上に直接寝転ぶ、寝転ぶと眠気が薄れ寝られない。

部屋の中に居ると体が冷えてくる、さすが高所の気温で家に居るときとは違いを実感する。ガスが濃くなり雨が降り出してきた、夕刻まで雨が降ったり太陽の光が射したりと天候不順な状況であった。

食事後、荷物を区分して軽量で劔岳に登れるように準備し半分の重量になった。翌朝ザックの荷物半分を小屋に預けて、Pお茶を一本購入(500円)し1.5Lの水を確保して4時54分ランプを点灯し劔岳に向けて歩き出す。朝食は弁当を作ってもらって食事無で出掛けた(夕食は腹いっぱい食べた)が、歩き出して直ぐにお腹が空きすぎて30分後に弁当の稲荷すし1個と巻きすし一切れを摂り、2400m標識と2600m標識の位置で弁当を食べ尽くす。



(写真)上:早月小屋と富山の町



険しい岩場を通りながら昔は登れなかった所をどのように通れるようにしたのか
と思いながら 8時15分に山頂に辿り着けた。



(写真) 劔岳より室堂方面



8時44分下山開始する。



何とか小屋手前までは順調に帰ってこれた、
小屋の前庭は暑そうなので小屋の手前で
小休止する。

11時42分に小屋に到着する、小屋で水2Lを購入し小分けにする。
小屋に預けた荷物を受取りザックに詰めるとどっしりと重さを実感する。

12時37分下山を開始する小屋を出て10分過ぎてから雨が降り出してくる、
ザックの重量の重さで腰は痛み出してくるし膝は踏ん張れなくなってくる。

天気予報は晴れであったが昨日も雨が降ったし、今日の雨は本降りになってくる
山中は天候不順は判るが里に下りて来ても雨が降り続く、歩みもだんだん遅くな
ってくるそれでも16時49分登山口に帰り着いた。

帰り道、上市町の湯神子温泉で汗を流して帰途に着く。

帰りの車の運転は来た時よりも眠気で何度も休憩を取りながら、日が変わって
16日の2時に自宅に帰り着く。